

星屑

2015年 7月号

No. 484



天文台総会記念写真

熊本県民天文台

5/10 火の君文化センター 視聴覚室で

熊本県民天文台総会

3/20、スバルーバル諸島での皆既日食観測報告も
Facebook を活用した県民天文台の活動紹介 (報告)
USBカメラを使った天体の動画撮影とRegiStaX処理(静止画) の紹介 (開会前)



連休が明けて間もない日曜日

今年は、4月25日(土)から5月6日(水)まで続く「大型連休」でした。その連休あけからわずか4日後の日曜日が総会とあって、開催に向けた準備はなかなか大変だったのです。

それでも、「遠隔地から参加する人もあるため、早い時期に会場を確定し周知をする必要があります」と理由を明記して、会場の使用申込を早期に行い、会場を確保しました。

会員以外も参加できるように

例年、どうしても会員だけの集まりになってしまふことが気になっていました。できることなら観測報告や天文学に関する話題での発表会も行い、活動の輪を広げるきっかけにできないか、そう考えて、久しぶりに天文台のWebサイトも更新。「皆既月食と皆既日食の観測報告会もあります」と併記して、総会の開催案内を掲載しておきました。

総会資料(議案書)を事前に送付して、「総会の議事」を手短に済ませたいとも考えたのですが、「大型連休」や個々人の事情等も重なってしまい、そこまでは手が届きませんでした。それでも、午前9時頃には熊大天文部の部員さん達が会場の火の君文化センターに集合して、



総会会場への横断幕の飾り付けや、文化センター内への会場案内の掲示などを手伝って下さり、ほぼ定刻に総会を始めることができました。

例年と同様に

司会は、熊大天文部の今年度の部長さん=竹中ユリさんが勤めて下さいました。竹中さ

んがにこやかにそして的確に総会全体の進行役を務めて下さったので、進行はとてもスムーズ。高田祐一さんが議長席について事業報告・決算報告・監査報告が審議可決され、事業計画と予算・役員改選まで終了しました。「手短に進める」という予定でしたが、会場からはいくつか的確な質問も出て、充実した内容の討議が展開でき、良かったです。こうして、総会の議事は無事に終了しました。皆さま、ご協力ありがとうございました。

例年と違って

今年は、「ホームページを見てやってきました、入会します」という方があられました。少し早めに、ホームページを更新しておいたことが良かったようです。(もう少し真面目に、更新しなくっちゃ・・・・、です)

「観測報告会がある」という案内も功を奏したのでしょう。ささやかな成果かも知れませんが、より良い一步を踏み出せたと思います。これから、新しい参加者を増やす取り組みを着実に進めていきたいですね。



た。これには、皆さん大いに関心をかき立てられた様子で、投影される画像や映像に見入っていました。寿郎さんによるこの「日食観測報告」、かなり受けていたようです。

この皆既日食や旅の様子は、毎月発行されている彗星観測報告=「コメットページ」で長期にわたって連載される予定だそうですから、皆さんご期待下さい。

天文台へ移動して

観測報告が終了したあと時間に余裕のあるメンバーは天文台に移動。お弁当を買ってきて昼食会を楽しみ、それから前日までに印刷を済ませておいた「星屑」を折って、重ね合わせて、写真とコメットページを挟んで、封筒に詰めて・・・、発行と発送準備をしました。



記念撮影のあと、

高田さんが「Facebookを使った天文台の活動紹介の現状」を報告、続いて小林寿郎さんが「白い世界に金色のコロナ」と題して、北大西洋上のスバルバル諸島へ出かけ、氷点下20度にもなる環境下で撮影してきた「皆既日食」の様子を紹介。

旅の前後に訪れた北欧諸国の風景も合わせて紹介されました。

その後、前月の活動報告と今後の予定を打ち合わせするなど、「トーカアバウト」を行いました。今回は、学生さん達が手伝って下さったので、作業がとてもはかどりましたが、なぜか読み合せ用に配布する「星屑」が不足。後日、ある会員さんから、「今月は、星屑が3部も入っていましたよ」とのメールが届いて・・・、納得! でした。

★★★ これからのスケジュール 1 ★★★

★★★ は出張開催、 ☆☆☆ は県民天文台で開催

6／16 (火) 佐敷中学校、集団宿泊教室

「星空観察会」

※ 環境教育指導者派遣制度を活用

★★★ 20:00～ 21:30 あしきた青少年の家で開催 ★★★

7／17 (金) 本渡北小学校

「夏の星空観察会」

※ 環境教育指導者派遣制度を活用

★★★ 19:30～ 21:30 本渡北小学校で開催 ★★★

7／24 (金) 武蔵ヶ丘コミュニティーセンター講座

「夏の星空観察会」

★★★ 19:30～ 21:30 武蔵ヶ丘中学校で開催 ★★★

7／31 (金) 城南公民館講座

「夏の星空観察会」

☆☆☆ 19:30～ 21:30 県民天文台で開催 ☆☆☆

8／8 (土) フィールドミュージアムへ飛びだそう

「夏の星座を観察しよう」

熊本県文化企画課主催

☆☆☆ 20:00～ 22:00(予定) 県民天文台で開催 ☆☆☆

8／21 (金) 熊本県環境センター

「夏の星空観察会」 月・土星の観察と月の写真撮影

※ 環境教育指導者派遣制度を活用

★★★ 19:30～ 21:30 (予定) 水俣市で開催 ★★★

★★★ これからのスケジュール 2 ★★★

8/22(金) たけのっこくらぶ

「星空観察会」 月・土星・夏の大三角 月面の撮影

※ 環境教育指導者派遣制度を活用

★★★ 19:30~ 22:00 山鹿市の淨光寺で開催 ★★★

8/24(月) 嘉島西小学校

「月と星のお話し」 望遠鏡で月を見よう!

※ 環境教育指導者派遣制度を活用

★★★ 19:30~ 20:30 嘉島西小で開催 ★★★

8/28(金) 菊陽町ふれあいの森研修センター

「星空観察会」 月・土星・夏の大三角 月面の撮影

★★★ 19:30~ 22:00 菊陽町ふれあいの森で開催 ★★★

9/25(金) 武蔵ヶ丘コミュニティーセンター講座

「月の観察と写真撮影」

★★★ 19:30~ 22:00 菊陽町で開催 ★★★

9/26(土) フィールドミュージアムへ飛びだそう

「月を観察し 写真に写そう」

熊本県文化企画課主催

★★★ 19:30~ 21:30(予定) 県民天文台で開催 ★★★

9/28(月) 菊陽町ふれあいの森研修センター

「星空観察会」 中秋の名月(満月)を観察・撮影

★★★ 19:30~ 22:00 菊陽町ふれあいの森で開催 ★★★

10/16(金) 菊陽町ふれあいの森研修センター

「星空観察会」 夏の星座、秋の星座、条件が良ければ「天の川」

★★★ 19:30~ 22:00 菊陽町ふれあいの森で開催 ★★★

※※※ まだまだ増えそうです

※※※

第45回彗星会議 in 大宮 報告

高田ゆういち

上野の国立博物館前に来ると、ちょうど係りの人が待ち時間のパネルを120から140に変更しているところでした。

ちょうどじゅう ぎ が

「鳥 獣 戯画展 140分待ち」

ありやー、こんなに多いのかー、東京に来たついでに寄ってみたけど、行列に並んでいたら彗星会議は遅刻するなー、どうしようかなー?と、迷うところではない、彗星会議に出席するために来たのだから!

全国で彗星の観測、研究をおこなっている人たちが年1回集まる「彗星会議」。45回目の今年は埼玉県大宮市・「さいたま市宇宙劇場」で6月6、7日と開かれ、私も熊本から空路で行つきました。

そして、行きがけの僅かな時間を使って、国立博物館にも寄つていったわけです。

ちなみに小林壽郎さんも参加ですが、お互い相手に合わせることはしないので、完全別行動です。私の後ろの飛行機できています。

会議のプログラムは以下の通りです。ご覧のとおり盛りだくさんいっぱいです。

第45回彗星会議 in さいたま大宮プログラム

1日目 (6月6日(土))

- ・基調講演「大彗星が現れるまで」河北秀世(京都産業大学・神山天文台台長)
- ・入門講座「観て測る彗星講座」座長:吉田誠一 (1)確認観測 門田健一 (2)位置観測 佐藤英貴 (3)軌道計算 小林隆男 (4)光度観測 永井桂実 (5)彗星物理 鈴木文二
- ・ポスター発表紹介 (1)「ラブジョイ彗星の軌跡を追う~!」酒井栄 (2)「星ナビの彗星記事」川口雅也 (3)「C/2014 Q2(Lovejoy)の偏光観測」宋柯乙 (4)「SaDaCO(サダコ)計画」織部隆明 (5)「彗星のRGB観測」塚崎葵 他 (春日部女子高等学校地球科学部)
- ・定例発表 (1)「2014年の彗星発見・観測のまとめ」中村彰正 (2)「2014年の主な彗星の光度変化」吉田誠一
- ・研究発表 (1)「3次元黄道座標系で彗星のDust tail Simulationと応用」宋柯乙 (2)「電波シンチレーション法による彗星プラズマ診断」阿部新助 (3)「低分散スリット分光器によるC/2014 Q2(Lovejoy)の観測」
- ・レセプション(懇親会) 星空音楽ユニット「アクアマリン」ライブ

2日目 (6月7日(日))

- ・招待講演「観測機器開発と大規模サーベイ」木下大輔(國立中央大學天文研究所)
- ・研究発表 (1)「『淮南子』の中国最古の彗星の記録について」(2)野上長俊「彗星名の誤表記問題」 佐藤勲 (3)「67P 観測キャンペーンへの参加のお願い」渡部潤一(國立天文台)
- ・告知 1)「彗星夏の学校の告知」篠田知則
- ・クロージング運営委員長報告 渡部潤一

・参加者多数

首都圏の開催とあって約100名もの参加者がありました。ただ、ここでも年代層があがってきています。学生の参加者も思ったより少なかったです。その中で、鈴木文二氏に率いられてきた、春日部女子高校の発表時は、場がなんとなく変わりました。彗星会議始まって以来のことでしょう。また、今回、期せずして次々を大学の若手で彗星の研究をやっている人が発表されました。この方々、90年代中頃、彗星会議にアマチュアや学生として参加されていた人で、話の途中で「彗星会議には、頭があがらない人が何人もいらっしゃいます」というフレーズがでてきました。



・入門講座「観て測る彗星講座」

例年、「分科会」を開くのですが、今年は入門講座「観て測る彗星講座」という各分野のエキスパートが、いったいどんなことをやっているのか？（どんな面白さがあるのか）話されました。横断的に彗星観測の全体を俯瞰してみれるよい試みだと思います。

・来年の開催地は2次会で決定？！

懇親会の後、飲み足りない話し足りない人たちは2次会の場所探してうろうろ。20名を超していましたが、幸い近くの居酒屋に落ち着いて歓談。その中に福井から科学博物館のK氏が来ていたのですが、来春、福井にプラネタリウムを備えた新しい科学博物館がオープンするという話がでたところで「それはちょうどいい、来年は福井でやろう」と運営委員長の渡部氏。その場で仮決定しました。後で聞いた話ですが、K氏は渡部氏から卒論の指導をしてもらっていたそうです。



記念撮影の模様

・鉄道博物館にも寄ってきて

鉄道好きな人にとって大宮と言えば「鉄道博物館」。会議終了後、私も寄ってきました。車両を多数展示。本物の持つ圧倒的な迫力は何物にも代えがたい。子供連れで賑わうわけがわかりました。

・国立天文台のSS（太陽系）ゼミにも寄ってきて

三鷹の国立天文台内で、月曜午後に開催されているSSゼミにも参加してきました。このときは、八木氏の「すばるで彗星撮像」で、ハワイのすばる望遠鏡の空き時間を使って撮像されたLovejoy彗星のイオンテイル動き、および彗星など突発的な天体に対していくかに「すばる」を向けさせることができるか？など参加者が活発に議論しました。



「大彗星現レテ喜ブ」
鳥獣戯画を筆者が模写

☆☆☆ ちょっと一眼

Poem & Illustration

なんだかぱっとしないお天気が続くなあ…と思ううちに、もう梅雨入りです。6月に入ったとたんに、雨雨曇り雨曇りの毎日。今年はずうっとこんなジメジメシトシトザーザーな梅雨になるんでしょうか？新聞の週間予報にはひたすら雲と傘のマークがつながってるんですが…

さて、金星は6月7日の東方最大離角を過ぎ、西の空、ふたご座からかに座に動いて明るく輝いております。最大光度は7月10日、いよいよ半月状態から大きく欠けていく見ごろに突入です。高い所に輝いていた木星は、かに座からしし座へと動きつつだんだん低くなり、7月1日には金星と接近。これからしばらくは二つの惑星が近く輝く姿が見られますね。…とはいえ木星は、かなり地球から遠ざかってしまいます、-1.8等程度。-4.5等の金星と並ぶと、かなり見劣りしそうです。

…って、晴れてて見えれば、の話ですけどね…



雲の上

雨です
雨が降ります
たしか
金星が高く昇りつめていたはず
雲の上では

朝から鳴り続けていた携帯の
聞きなれない着信音
激しい雨音にかき消される
防災無線

これからは女の時代さ
なんてうそぶきつつ
去りゆくジュピターが
明るく輝くヴィーナスと並ぶところを
想像してみる

いやいやいや
これからは老人の時代じゃよ
サソリの頭を飛び越えながら
土星が にやり
雨雲の 上で



2015年5月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 10日／15日=33.33%
一般来台者数 94名

総開台日数 12日
会員来台数 31名

日付	天気	担当運営	来台数	記事
1日 (金)	晴れ	小林J 西嶋 高田	9人	水星・金星・木星・月 金魚すくいを再利用した投影板に月を写しました。子どもに好評でした。
2日 (土)	くもり	中島	17人	曇り空、しかし月や星が見える。 最初の3人は星も月も見えずに帰られました。 月・金星・木星 何度も熱心に見て行かれる方ばかりで、ずっと盛り上がり続けました。
5日 (火)	晴れ→曇り	中島 中島	19人	水星・金星・木星・月・土星 こどもの日なので開台しました。たくさんの家族連れで賑やかでした。月の撮影・土星の撮影と楽しんでもらいました。しかし、途中から雲が広がりました。残念！！ 木星撮影
8日 (金)	晴れ→曇り	中島 高田 小林J 小林J	10人 +1人	金星・木星・しし座のγなど 大牟田・佐賀より来台 今夜も賑やかに盛り上りました。 160Jの調整
9日 (土)	晴れ	高田	18人	金星・木星・水星・シリウス・スピカ・M104 M13・M57・土星・しし座γ 学生さんが8人でした。
10日 (日)	晴れ	艶島	0人	雲が広がっていたが電話問い合わせもあったので開台。金星・木星は見えていたが来台なし 総会 10時から火の君総合文化センターにて Talk About 総会終了後天文台で 星屑発送・来月の予定など 新入会員あり

日付	天気	担当運営	来台数	記事
13日 (水)	晴れ	中島		草刈り 13:30 - 14:30
16日 (土)	曇り	中島	0人	晴れの予報でしたがくもり。今日は帰ります。
17日 (日)	晴れの ち曇り	艶島	7人	金星・木星・スピカ・土星 夕方までは晴れ！しかも透明度はまあまあ。期待して来台。しかし、19h30m頃から雲が広がり初めました。21hで終了。
22日 (金)	曇り時々晴れ間	西嶋	5人	月・金星・木星・土星・双眼鏡でベガとアンタレス 雲が広がっていましたが、結構切れ間があり何とか惑星が見えました。時々広がる晴れ間を利用して星座解説を。お天気の割に見えて良かったと、大変喜んでいただきました。
24日 (日)	晴れ	艶島	8人	金星・木星・月・土星 吉永さん夫婦が来台。「総会の時帽子を忘れた。ひげさんに電話したがつながらなかつたので来てみた」とのこと。 →その後無事にお渡しました(中島) 土星をビデオで撮影 シーイングがイマイチでした。
31日 (日)	曇り	艶島	0人	夕方までは所々に青い空。それで開台。でも19h以降雲が広がって月も見えず。20hで終了します。

B5のたわごと

梅雨入りしてからなかなか晴れが続かず、特に大雨は困りますね。不安定な天気は、これ以上勘弁願いたいです。こんな時こそ機材の手入れ。先日、カビ防止剤を大量に買ってきました。年に一度の入れ替えです。皆様も機材が腐らないよう、お気をつけ下さいね。

☆7月の天文現象&行事☆

- 1日（水） 小惑星ベスターが西矩（03:50）
金星と木星が最接近（12:49）
- 2日（木） 満月（11:20）
- 6日（月） 冥王星が衝（19:31）
- 7日（火） 七夕
- 9日（木） 下弦（05:24）
- 10日（金） 金星が最大光度（07:57 -4.5等 視直径37.1"）
天王星が西矩（12:51 5.8等 視直径03.5"）
- 11日（土） 火星が最遠（386996725km 1.6等 視直径03.6"）
トークアバウト（20:00～ 変更の場合あり）
- 13日（月） アルデバランの食
- 16日（木） 新月（10:24）
- 18日（土） 夕空の西空低くに、木星と金星と細い月、パンスターズ彗星が並ぶ
- 23日（木） 準惑星ケレスが地球に最接近
金星が留（15:23）
水星が外合（21:15 -2.3等 視直径05.0"）
- 24日（金） 上弦（13:04）
- 26日（日） てんびん座θの食（福岡：暗縁から潜入21:21→22:44）
- 27日（月） みずがめ座δ北流星群が極大のころ
天王星が留（01:11）
準惑星ケレスが衝（23:38）
- 28日（火） みずがめ座δ南流星群が極大のころ
- 30日（木） やぎ座α流星群が極大のころ
- 31日（金） 満月（19:43 ブルームーン）

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2015年7月号 通巻484号

発行所 熊本県民天文台事務局 T 861-4226

熊本県熊本市南区城南町塚原2016番地 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

天文台ホームページ <http://www.kcao.jp/> メールアドレス astro@kcao.jp

メーリングリストの加入申し込み受付中 kcaohige2003@yahoo.co.jp 中島まで